

平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月2日

上場会社名 株式会社 ベネフィット・ワン 上場取引所 東証二部
 コード番号 2412 URL <http://www.benefit-one.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)白石 徳生
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営管理部長 (氏名)小山 茂和 TEL (03)4360-3159
 管理担当

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益又は 営業損失(△)		経常利益又は 経常損失(△)		当期純利益又は 四半期純損失(△)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	3,217	33.2	△49	—	△68	—	△56	—
19年3月期第1四半期	2,415	—	△86	—	△96	—	△65	—
19年3月期	10,226		1,271		1,270		685	

	1株当たり当期純利益又は 1株当たり四半期純損失(△)		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	△261	69	—	—
19年3月期第1四半期	△310	41	—	—
19年3月期	3,228	52	3,073	72

(注) 平成20年3月期第1四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び平成19年3月期第1四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定については、四半期純損失が計上されているため、記載を省略しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年3月期第1四半期	7,222		4,942		68.4		23,019	33
19年3月期第1四半期	6,051		4,439		73.3		20,954	66
19年3月期	8,335		5,174		62.1		24,147	65

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	△529		△243		△128		1,716	
19年3月期第1四半期	△659		△378		△80		1,398	
19年3月期	1,406		△1,247		△59		2,617	

2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

前回連結業績予想 (平成19年5月10日公表) からの変更はありません。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	6,471	31.6	76	△71.2	69	△72.2	35	△74.7	165	42
通期	13,557	32.6	1,544	21.5	1,600	25.9	930	35.8	4,334	99

(注) 1株当たり(予想)当期純利益は、当第1四半期末の発行済普通株式数を分母として算出しております。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の移動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の移動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成20年3月期第1四半期の個別業績(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益又は 営業損失(△)		経常利益又は 経常損失(△)		当期純利益又は 四半期純損失(△)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	2,863	33.2	△21	—	△20	—	△17	—
19年3月期第1四半期	2,150	5.6	△83	—	△81	—	△53	—
19年3月期	8,915		1,291		1,339		691	

	1株当たり当期純利益又は 1株当たり四半期純損失(△)		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	△79	42	—	—
19年3月期第1四半期	△251	00	—	—
19年3月期	3,258	20	3,101	97

(注)平成20年3月期第1四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び平成19年3月期第1四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定については、四半期純損失が計上されているため、記載を省略しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第1四半期	7,017		5,016		71.5	23,366	76	
19年3月期第1四半期	5,857		4,480		76.5	21,151	88	
19年3月期	8,030		5,209		64.9	24,313	34	

2. 平成20年3月期の個別業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

前回個別業績予想(平成19年5月10日公表)からの変更はありません。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	5,646	29.6	50	△77.0	48	△78.6	18	△85.1	83	92
通期	11,739	31.7	1,388	7.5	1,450	8.3	840	21.5	3,914	51

(注)1株当たり(予想)当期純利益は、当第1四半期末の発行済普通株式数を分母として算出しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページをご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、輸出が増加を続け、企業収益が高水準で推移する中、設備投資も引き続き増加しております。今後、生産・所得・支出の好循環のメカニズムが維持されるもとの、息の長い成長が続くと推測されます。

このような経済状況の下、主要顧客である大企業、官公庁等は、従業員の価値観・ニーズに合致した幅広い福利厚生サービスを提供するため、福利厚生のアウトソーシングを推進しており、市場は高い成長を示すと共に、育児・介護を中心としたワークライフ・バランスに配慮した福利厚生メニューの拡充が進展しております。

このような環境の中で、当社グループといたしましては、法人会員に対してトータルコンペンセーションのソリューション営業（提案営業）を推進し福利厚生サービスを拡大しております。また、報奨金・奨励金などをポイント化し管理・運営をするサービス「インセンティブ・カフェ」、従業員向け慶弔見舞金サービス「アニバーサリーステーション」、子会社の株式会社ベネフィットワン・パートナーズの「カスタマー・ロイヤリティ・プログラム（企業顧客満足度向上のための物販およびサービス提供）」、更に昨年度に事業の譲受けをしたグルメ中心の「会員事業」「標章事業」等、既存の福利厚生サービスに加えて、新規サービスの拡充を図ることにより、個人および法人会員の両面へのサービス提供の体制を強化しております。

こうした取組みの結果、当社グループの第1四半期における売上高は3,217百万円となりました。また、損益は、従来通り季節要因としてガイドブックの作成等によるコストが第1四半期に集中したことにより、経常損失は68百万円、四半期純損失は56百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

① 資産

当第1四半期末の総資産は前連結会計年度末に比して1,113百万円減少し、7,222百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少901百万円、前払費用として計上していたガイドブック作成費用等の減少297百万円によるものであります。

また、固定資産においては、79百万円増加し、3,480百万円となりました。これは主に、ゲストハウス建設等に伴う建設仮勘定の増加102百万円、無形固定資産の増加59百万円、投資有価証券等の減少83百万円によるものであります。

② 負債

当第1四半期末の負債は前連結会計年度末に比して881百万円減少し、2,279百万円となりました。これは主に、仕入債務が減少したことによる買掛金の減少765百万円によるものであります。

また、固定負債においては、33百万円減少し、44百万円となりました。これは主に、繰延税金負債の減少36百万円によるものであります。

③ 純資産

当第1四半期末の純資産は前連結会計年度末に比して232百万円減少し、4,942百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少206百万円、その他有価証券評価差額金の減少38百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の62.1%から68.4%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比して901百万円減少し1,716百万円となりました。

当四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因を以下に記載します。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、529百万円となりました。

これは主に、ガイドブック作成にかかる支出を中心に仕入債務の減少が765百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、243百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出143百万円支出と無形固定資産の取得による支出が85百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、128百万円となりました。

これは主に、利益処分による配当金の支払134百万円あったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績につきましては、季節要因としてガイドブックの作成等によるコストが第1四半期に集中し営業損失を計上しておりますが、予定通り順調に推移しており、平成19年5月10日発表時の中間及び通期の業績予想と変更はございません。

なお、1株当たり(予想)当期純利益は、前連結会計年度末の発行済普通株式数214,280株に当第1四半期増加分400株を加えた、当第1四半期末の発行済普通株式数214,680株を分母として算出しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の移動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の移動)
該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当第1四半期より平成19年度法人税法改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により減価償却費を計上しております。

なお、この変更により従来の方法に比べて、営業損失、経常損失、税金等調整前四半期純損失が増加しておりますが、この変更に伴う影響額は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参 考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,197	1,514	317	26.5	2,416
2. 受取手形及び売掛金	975	1,446	471	48.3	1,267
3. その他	911	789	△121	△13.4	1,256
貸倒引当金	△4	△9	△5	107.0	△7
流動資産合計	3,079	3,741	661	21.5	4,933
II 固定資産					
1. 有形固定資産	534	824	290	54.3	732
2. 無形固定資産					
(1) のれん	53	309	256	479.4	330
(2) ソフトウェア	940	990	50	5.4	910
(3) その他	5	6	0	18.5	6
無形固定資産合計	998	1,306	307	30.8	1,247
3. 投資その他の資産	1,438	1,350	△88	△6.2	1,421
固定資産合計	2,971	3,480	509	17.1	3,402
資産合計	6,051	7,222	1,170	19.3	8,335
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	467	622	154	33.1	1,387
2. 未払法人税等	4	6	1	40.9	446
3. 未払金	448	471	23	5.2	459
4. その他	579	1,134	555	95.9	789
流動負債合計	1,499	2,235	735	49.1	3,083
II 固定負債					
1. 繰延税金負債	111	17	△94	△84.3	54
2. その他	—	26	26	—	23
固定負債合計	111	44	△67	△60.2	78
負債合計	1,611	2,279	668	41.5	3,161
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,383	1,408	24	1.8	1,402
2. 資本剰余金	1,323	1,348	24	1.9	1,342
3. 利益剰余金	1,561	2,106	544	34.9	2,312
株主資本合計	4,267	4,862	594	13.9	5,056
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	171	79	△91	△53.6	117
評価・換算差額等合計	171	79	△91	△53.6	117
III 少数株主持分	1	0	△0	△63.8	—
純資産合計	4,439	4,942	502	11.3	5,174
負債純資産合計	6,051	7,222	1,170	19.3	8,335

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増 減		(参 考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	2,415	3,217	801	33.2	10,226
II 売上原価	1,790	2,339	549	30.7	6,209
売上総利益	625	878	252	40.3	4,017
III 販売費及び一般管理費	712	927	215	30.3	2,746
営業利益(又は営業損失)	△86	△49	36	—	1,271
IV 営業外収益	1	1	0	0.3	61
V 営業外費用	11	20	8	76.3	62
経常利益(又は経常損失)	△96	△68	27	—	1,270
VI 特別利益	—	35	35	—	10
VII 特別損失	—	35	35	—	41
税金等調整前当期純利益(又は 税金等調整前四半期純損失)	△96	△68	27	—	1,239
法人税、住民税及び事業税	3	3	△0	△2.5	604
法人税等調整額	△33	△15	18	—	△41
少数株主損失	0	0	△0	△1.7	8
当期純利益 (又は四半期純損失)	△65	△56	9	—	685

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	前年同四半期 (平成19年3月期第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期第1四半期)	(参 考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益 (又は税金等調整前四半期純損失)	△96	△68	1,239
減価償却費	40	75	209
受取利息及び受取配当金	△0	△0	△3
支払利息	—	0	0
固定資産圧縮損	—	35	—
持分法による投資損益(利益:△)	8	19	46
売上債権の増加額	△104	△178	△397
仕入債務の増減額(減少:△)	△533	△765	386
未払金の増減額(減少:△)	14	△24	123
役員賞与の支払額	△10	—	△10
その他	214	821	160
小計	△468	△87	1,755
利息及び配当金の受取額	0	0	3
利息の支払額	—	△0	△0
法人税等の支払額	△192	△442	△352
営業活動によるキャッシュ・フロー	△659	△529	1,406
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△96	△143	△377
無形固定資産の取得による支出	△80	△85	△228
投資有価証券の取得による支出	△173	—	△223
その他	△28	△14	△417
投資活動によるキャッシュ・フロー	△378	△243	△1,247
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
株式の発行による収入	10	11	46
配当金の支払額	△90	△134	△105
その他	—	△5	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80	△128	△59
IV 現金及び現金同等物の増加額	△1,118	△901	100
V 現金及び現金同等物の期首残高	2,517	2,617	2,517
VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	1,398	1,716	2,617

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

6. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参 考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,179	1,454	275	23.4	2,211
2. 売掛金	785	1,219	434	55.4	1,090
3. その他	867	755	△111	△12.9	1,289
貸倒引当金	△4	△7	△3	69.8	△6
流動資産合計	2,826	3,421	595	21.1	4,584
II 固定資産					
1. 有形固定資産	532	822	290	54.6	730
2. 無形固定資産	945	1,275	330	35.0	1,210
3. 投資その他の資産	1,553	1,497	△56	△3.6	1,503
固定資産合計	3,031	3,595	564	18.6	3,445
資産合計	5,857	7,017	1,159	19.8	8,030
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	403	557	153	38.0	1,330
2. 未払法人税等	4	6	1	39.1	422
3. 未払金	403	417	14	3.7	405
4. その他	459	1,002	543	118.3	645
流動負債合計	1,270	1,983	713	56.1	2,804
II 固定負債					
1. 繰延税金負債	107	—	△107	—	1
2. その他	—	17	17	—	14
固定負債合計	107	17	△89	△83.4	15
負債合計	1,377	2,001	623	45.3	2,820
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,383	1,408	24	1.8	1,402
2. 資本剰余金	1,323	1,348	24	1.9	1,342
3. 利益剰余金	1,602	2,180	577	36.0	2,347
株主資本合計	4,309	4,936	627	14.6	5,091
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	171	79	△91	△53.6	117
評価・換算差額等合計	171	79	△91	△53.6	117
純資産合計	4,480	5,016	535	12.0	5,209
負債純資産合計	5,857	7,017	1,159	19.8	8,030

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増 減		(参 考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	2,150	2,863	713	33.2	8,915
II 売上原価	1,632	2,129	497	30.5	5,460
売上総利益	517	733	216	41.9	3,454
III 販売費及び一般管理費	601	755	154	25.7	2,163
営業利益(又は営業損失)	△83	△21	62	—	1,291
IV 営業外収益	5	9	4	86.7	85
V 営業外費用	3	9	5	162.1	37
経常利益(又は経常損失)	△81	△20	61	—	1,339
VI 特別利益	—	35	35	—	—
VII 特別損失	—	35	35	—	156
税金等調整前当期純利益(又は税金等調整前四半期純損失)	△81	△20	61	—	1,182
法人税、住民税及び事業税	3	2	△0	△6.3	575
法人税等調整額	△32	△6	25	—	△84
当期純利益 (又は四半期純損失)	△53	△17	36	—	691

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。